

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度					
事業番号	36	事業名	子育て支援センター事業		担当課		子ども家庭課					
			(中事業名) 子育て支援センター事業		予算区分（款-項目-中事業）		3-2-1-1 子育て支援センター事業					
					決算書ページ		117		～	118	一般	
I 基本情報	総合計画	基本目標	2 子どもが元気に育つまち									
		政策	2 子どもを通じて育て合い育ち合うまちづくり									
		施策	(1) 地域の子育てネットワークづくりの推進									
	その他	開始年度	平成20年度									
		終了予定年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/>	未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性				両者と協働可		
		根拠法令等	子ども・子育て支援法									
		関連計画	第3期子ども・子育て支援事業計画									
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)				
		【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数：      8684 【事業内容】 子育て支援センターで、子育てに不安や悩みを抱える家庭に対する育児相談や育児に関する情報提供をはじめ、育児講座や保護者同士の交流の場を提供する。		【アクションプラン指標】 交流を目的とした講座等の回数【単年】  【その他の指標】 子育て支援センター利用者数【単年】		子育て世帯の孤立化を防ぎ、虐待等のない環境で子育てができる。  (成果指標名)  行事の定員からの予約率		大事業共通  子育てしやすいまちとなる。				
	II 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値 (2023年) 目標値 (2028年) ※AP指標のみ	区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度
1			【アクションプラン指標】 交流を目的とした講座等の数【単年】	回	基準値      3 目標値      6	目標値      実績	6      6		6      6		6      6	
2			【その他の指標】 子育て支援センター利用者数【単年】	人	基準値      - 目標値      -	目標値      実績	24,960      11,669	24,960	24,960	24,960	24,960	
3					基準値      目標値 目標値      実績							
4					基準値      目標値 目標値      実績							
エピソード		事業開始の背景      平成20年度から、次世代育成支援法（当時）に基づき、子育て親子の交流の場の提供、子育て等に関する相談・援助を行うものとして開始した事業。令和3年度から重層的支援体制整備事業の地域づくり事業にも追加。										
		各年度を取組、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由										
		R6	対象同士の交流促進のため、親子サロンの回数を増加した。また、コロナ禍で休止していた絵本読みを本格的に再開し、開館日には毎日実施して、来館者への声かけや相談にも応じるようにしている。その他指標未達成の理由はコロナ禍で一気に利用者数は激減したためで、明けてからは徐々に回復してきているものの、まだ目標値には達することはできていない。環境整備と積極的な啓発活動は継続して行っている。				R7					
		R8					R9					

Ⅲ事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）	単位	成果指標の推移と目標										
		行事の定員からの予約率	%	4 年度		5 年度		【現状】 6 年度		7 年度		8 年度		
				94.5		90.4		96.5		96.5		96.5		
		成果達成状況				指標目標値の根拠								
		B	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている			内容等が対象のニーズに合っているかどうかが行事自体の評価ができるため。								
評価の理由、分析														
数値的には高い予約率であり、対象のニーズに合っていると判断する。														
加える変化（ACTION）		今後の方向性		今後の方向性の理由										
		B	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止		対象にとって必要な事業であるため。									
		改善ポイント												
		（成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）												
		見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度	
1	保護者同士の交流促進	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	市長指示事項であるため。行事に交流促進のための時間を設定する。								R 7			
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止												
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止												
Ⅳ費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		(単位：千円)		R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度				
		B	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止	事業費	予算	決算	予算	決算	予算					
					8,408	8,400	10,513	11,329	11,021					
		理由		特定財源	合計額	5,644	5,600	7,000	7,786	7,424				
		事業費用のうち人件費が約9割を占めている事業であり、現時点ではこれ以上の費用削減は難しい。			(内 国費)	2,822	2,800	3,350	3,743	3,712				
(内 県費)	2,822				2,800	3,350	3,743	3,712						
(内 諸収入)														
(内 その他)					300	300								
積算額		一般財源	2,764	2,800	3,513	3,543	3,597							
		R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞												
		会計年度任用職員報酬 7,210千円（6,514千円） 会計年度任用職員期末手当 1,503千円（1,330千円） 会計年度任用職員勤勉手当 1,263千円（1,113千円） 育児講座講師謝礼 105千円（100千円） 普通旅費 4千円（4千円） 特別旅費 9千円（9千円） 費用弁償 11千円（11千円） 会計年度任用職員通勤費 72千円（72千円） 食糧費 2千円（2千円） 印刷製本費 124千円（124千円） 飼料費 2千円（2千円） 損害保険料 100千円（100千円） 清掃委託 100千円（100千円） 道路通行料 3千円（3千円） 子育て支援センター連絡協議会負担金 5千円（5千円） 消耗品費 458千円（558千円） 子育て支援センター用備品 50千円（466千円）												